
事業報告書

ANNUAL REPORT

令和 6 年度 '24. 4～'25. 3

一般社団法人 中部産業連盟

事業報告

(2024年4月1日～2025年3月31日)

はじめに

令和6年度（2024年度）の日本経済は、内需を中心に底堅い成長が続き、緩やかな回復基調となった。しかし、異常気象による自然災害、地政学的リスクから生じるサプライチェーンの混乱、米国政権による関税措置など、予測困難な事象も次々と起こり、まさに不確実性の時代であると言える。情報があふれる時代に、その真價を見極め、新たな潮流を把握し、あらゆるリソースを活性化して、新たな事業や新製品、新サービスをいかに軌道にのせることができるか、企業を成長させていく経営者のマネジメント力が問われている。

国内では、生産年齢人口の減少が、想定を上回る速さで進んでいる。中長期的な展望に立つと人材確保と育成が最重要経営課題となっている。

中部産業連盟は、令和6年度も産業界の発展に貢献することを目的に「大変革期を生き抜く」その舵取りと人づくりのためのコンサルティング事業ならびに各種人材育成事業を、会員企業608社を中心としたご支援、ご協力のもと、企業価値の向上と経営力強化を目指し積極的に推進した。

令和6年度事業として、コンサルティング事業（532件、審査認定事業619件）は、経営革新（国内人事・総合）系では経営環境の予測が難しい時代に伴い、企業の中長期経営計画策定、人材マネジメント改革、人事制度再構築、業務効率化などに関するコンサルティングをほぼ計画どおりに実施した。特に企業価値創造を実現する新事業および新製品のマーケティング計画立案とその実行支援、BCP（事業継続計画）の策定支援、エネルギー・生産工程・生産技術の専門家によるカーボンニュートラル支援サービスに対する案件が増加した。生産・業務改革（生産・ISO）系では製造業に対し、品質向上、生産性向上、原価低減、リードタイム短縮及び在庫削減を目的とした生産システム改善、生産現場改善、デジタル活用による自動化、効率化支援などのコンサルティングや金融機関・投資ファンドと連携した事業再生・再構築支援、ISO・VDA等の認証支援、Pマーク認定審査事業、VM（ビジュアルマネジメント＝見える経営）活動による経営革新、生産革新などを実施した。コンサルティングのスタイルも多様化し、現地現物現実のリアルとリモートを組み合わせたハイブリッドで企業に寄り添ったサービスを提供した。

また、セミナー事業（企業内）は、個別企業のニーズに対応した経営層から管理・

監督者、担当者、新入社員までを対象とした階層別研修、機能・分野別研修などを716件、積極的に実施した。

一方セミナー事業（公開）は、計627コース実施した。内容としては、経営後継者養成アカデミー、木曾駒塾、経営を担う次世代リーダー塾、管理能力向上プログラム、中小企業の人材確保支援事業（シニア人材）、ミカタプロジェクト（自動車部品サプライヤー事業転換）支援事業、トヨタ生産方式研究会、女性活躍推進、モノづくりITブリッジ人材育成プログラム、中小企業診断士登録養成課程、公開研修は階層・対象別に営業、設計、生産・製造、品質、購買・調達、ビジネススキルなどの幅広いテーマで実施した。令和6年度は時代の求めに応じ、DX推進に関する研修の充実を図った。フォーラム・大会は、中産連マネジメント大会、VMカイゼン事例発表大会、先進工場見学会、自動車産業フォーラムを実施した。ISO、IATF、VDA、JFS関連の研修はISO・VDAに関する規格の解説セミナー、内部監査員養成研修などを実施した。コンサルティング同様、研修についてもオンラインで知識を習得するとともに理解を深め、リアルで見識と胆識を磨くハイブリッド研修をほぼ計画どおり行った。

国際協力事業は、(独)国際協力機構などからの受託、受入事業を実施した。

受託事務局事業は、環境パートナーシップ・CLUB（EPOC）、日本経営管理標準推進機構や日本設備管理学会の事務局を受託した。

また、会員サービス事業として、会員懇話会を対面開催のほか、ビデオ・オン・デマンドにて年10回開催、無料経営・法務相談室の設置、機関誌「月刊プロGRESS」の発行などを通して新しいマネジメントの提言、企業戦略の紹介など実践的で関心の高いテーマについて情報発信・交流活動などに取り組んだ。

令和6年度 事業活動実績ならびに業務報告

目 次

I. 分野別事業活動

1. コンサルティング事業	1
2. セミナー事業（企業内）	9
3. セミナー事業（公開）	14
4. 国際協力事業	21
5. 受託事務局事業	22

II. 業務報告

1. 会 勢	27
2. 会 議	27
3. 庶 務	29
4. 協力活動	29
5. 役・職員の対外的協力活動	30
6. 会員支援	31

I. 分野別事業活動

中産連では、次の5事業を実施、各事業については事業部別に報告。

1. コンサルティング事業
2. セミナー事業（企業内）
3. セミナー事業（公開）
4. 国際協力事業
5. 受託事務局事業

1. コンサルティング事業（532件、審査事業619件）

(1) 中産連マネジメント研究所

コンサルタントと企画職が協働して新たなコンサルティング手法の研究および事業の開発を実施。
また、それらを広く産業界に提案。

1) カーボンニュートラル（CN）事業の支援

- ・事業に必要な資格取得や情報収集
- ・会員を対象にアンケート調査を実施し報告書を作成
- ・新商品開発
- ・営業ツールの作成

2) 社内人材育成

- ・Excelマクロ・VBAの基本と実践
- ・顧客課題を読み解くコミュニケーション
- ・CNの基本勉強会

3) AI・IT導入研究プロジェクト

- ・マーケティング（リサーチ・企画・販売（セールスライティング））領域
AIソフトの情報収集やプロンプトの研究
- ・プロセス改善（自動化・LT短縮）領域
RPA・Kintoneの勉強会の開催
フライヤーの自動作成

4) 新事業創造のマネジメント研究

- ・プログレス「革新の創造力」の25記事の分析
- ・研究所のHPを立ち上げ、研究員による「研究レポート」を発信

5) その他の研究開発テーマの支援と管理

- ・人的資本経営推進プログラム作成の為の実態をアンケート調査
- ・データ分析受託型診断事業開発
- ・VM手法によるレビュー・コーチング力向上

- ・人的資本経営 推進プログラム開発
- 6) 「note」によるオピニオン発信
 - ・70記事の掲載 13500PV（全期間）
 - ・経営者が知っておくべき補助金情報（令和6年度）のブックを新設
- 7) マネジメント大会の実施支援
- (2) コンサルティング統括事業部
 - 1) 脱炭素推進コンサルティング部

GX（グリーントランスフォーメーション）を軸に、企業が付加価値を向上させる活動を支援。

 - ①脱炭素経営計画実施支援事業

SBT認証支援、ESG計画推進支援
 - ②環境経営支援事業

企業リスク点検、環境法規順守の仕組み構築支援
 - ③GX教育

GX企業内研修
 - ④BCP構築支援

組織のBCP構築
 - ⑤GGAP（Global GAP）審査受託事業

GAP（農業生産工程）審査を提携する認証機関から受託。
 - 2) 生産・業務改革コンサルティング部

製造業を中心とした生産計画システムの構築、原価管理システムの構築、ISOマネジメントシステムの構築、原価低減、品質向上、生産性向上、在庫削減とリードタイム短縮、BCPや労働安全衛生におけるリスクマネジメントなどをテーマとした仕組みの構築、現場改善、業務改善、標準化などを支援。またこれらの改善活動を通じた企業風土改革や人材育成も実施。さらに製造業の支援で培ってきたノウハウを介護市場や観光産業等の異分野にも横展開。

 - ①診断・調査

事業の運営状況や現場の操業状況を確認し、報告書にまとめ、具体的な問題点と課題解決への道筋をつける助言を数多く実施し、コンサルティングを提案。

 - ・企業から依頼されたテーマ別診断・調査（生産総合診断、テーマ別診断）
 - ・コンサルティング提案前の予備診断
 - ・金融機関から紹介を受けての診断（事業診断、生産診断、その他）
 - ・PEファンドから依頼された企業買収前のデューデリジェンス（事業、技術、設備）
 - ②テーマ別の改善支援

提案内容や依頼事項に基づいたコンサルティング支援を数多く実施。助言するだけでなく、実行や実現に至るまでのサポートやOJTも手厚く対応。また改善指標やアウトプット作成計画などに基づく成果の把握と共有化も行うことで、顧客満足度の向上を図った。

 - ・管理システムの構築支援（生産計画システム、原価管理システム）
 - ・収益向上、コストダウンの推進支援（売上向上、各費目の原価低減）

- ・生産性向上の推進支援（トヨタ生産方式とムダとり、ＩＥ、生産技術改善）
- ・品質、歩留向上（データ解析とＱＣ的問題解決、再発及び未然防止対策、技術改善）
- ・在庫削減とリードタイム短縮、流れ化の改善、納期遵守の改善
- ・設備保全の強化（故障防止、チョコ停低減、予防・予知保全）、省エネ改善
- ・設計管理の強化（ＤＲ、ＦＭＥＡ、ＦＴＡ、ＱＦＤ）
- ・労災リスクの低減（アセスメント、ＫＹＴ）
- ・ＢＣＰの策定及びブラッシュアップ（リスク分析、マニュアル作成、訓練法考案）
- ・経済産業省から受託した省エネ診断事業
- ・新工場の建設、新設備導入、自動化、ＩＴ化、ソフトウェア選定などの助言
- ・人材育成（管理監督者および一般社員に対するＯＪＴとＯＦＦ－ＪＴ）
- ・経営計画策定、販路開拓、新規事業立上、補助金申請などの経営支援

③国際標準化の認証取得支援、取得後のレベルアップ支援

- ・ＩＳＯ9001、ＩＳＯ14001、ＩＳＯ27001、ＩＳＯ45001
- ・ＩＳＯ22000、ＨＡＣＣＰ、ＪＦＳ食品関連規格
- ・ＩＡＴＦ16949
- ・ＶＤＡ6.3

④官公庁・自治体からの受託事業

- ・ＢＣＰ関連

介護施設を対象とした以下の受託事業を受注し実施。

神奈川県「介護施設等防災リーダー養成研修事業委託」

- ・生産性向上支援

観光業を対象とした以下の受託事業を受注し実施。

愛知県「観光関連産業における生産性向上支援事業」

3）経営革新コンサルティング部

中期経営計画の策定、人材マネジメント改革、業務効率化などに関するコンサルティングを幅広く実施。経営環境が激変する中、将来予測の難しい中での経営ビジョンづくりを支援。少子高齢化が引き続き進展するのに伴い、人材確保・育成に苦慮する企業への人材育成や業務効率化に関する案件が増加。

①中期経営計画の策定支援

3～5年先の将来を想定した経営ビジョンや中期経営計画の策定を支援。

独自開発の「ＶＩＣＴＯＲ手法」を活用し、経営環境分析からビジョンづくり、中期経営計画、実現までのロードマップづくりなどを支援。

あわせて新事業開発など策定した中期計画を実践するためのプロジェクト推進やそれに必要な人材の発掘・育成の支援も支援。

- ・新規事業開拓プロジェクトの推進
- ・イノベーション人材の育成
- ・行動規範、パーパスの策定

- ・管理者の行動改革

②人材マネジメント改革支援

人材育成や人事評価、目標管理などのコンサルティングを実施。新規雇用や社員の定着率向上を目指し、働く意欲向上を志向するものが多数。

- ・若手人材を定着させるための全社的な人事評価制度の改革
- ・若手社員向けキャリア計画の導入フォロー
- ・人材マネジメントを主体的に進める管理、監督者の行動基準づくり
- ・エンゲージメント調査と心理的安全性の高い組織風土改革の推進
- ・リスキリングに向けた教育体系構築
- ・シニア社員の活躍を推進する人事制度改革

③管理・間接部門の業務効率化支援

業務効率化や業務共有化を支援。業務棚卸から業務分析、効率化、共有化までの一連の効率化プロセスを推進するコンサルティングを実施し、業務共有化に向けて職場単位の対話、ITツール活用の支援を実施。

- ・管理間接業務の業務棚卸し、効率化
- ・管理間接業務の標準化、共有化
- ・リモートワーク推進

④金融機関、支援機関との連携によるコンサルティング

金融機関、支援機関と連携し、多業種の製造業に対して経営診断および生産診断を行い、企業のニーズにもとづいたコンサルティングを実施。

- ・生産簡易診断→診断報告会→コンサルティング

テーマは、経営計画の策定、収益改善に関わる売上向上とコストダウン推進（生産性向上、不良・歩留改善、省エネ化等の経費削減、業務効率化による省人化）、キャッシュフローの改善（在庫削減とリードタイム短縮）、人材育成。

⑤売上高向上支援

売上高向上を目的とした、マーケティング、営業、新製品開発等を支援するコンサルティングを実施。

- ・B to B マーケティング戦略構築支援
- ・営業スキルアップ教育
- ・営業マネジメント支援
- ・新製品開発と拡販の支援

⑥事業再生・企業経営力強化の経営計画策定およびコンサルティング

- ・金融機関等と連携を行い、企業価値向上・経営力強化および具体的テーマのコンサルティングやモニタリングを実施。
- ・経営診断、事業診断、工場診断
- ・経営改善計画策定支援
- ・事業経営基盤強化支援

- ・収益性向上改善活動の支援
- ・事業デューデリジェンスの実施

⑦都道府県の中小企業再生支援協議会「経営改善支援センター」の認定支援機関として、経営改善計画の策定支援およびコンサルティングを実施。

⑧「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」「事業再構築補助金」「省エネルギー省CO₂補助金」など中小企業向け補助金関連のコンサルティングを実施。

4) コンサルティング営業センター

豊田市から「カーボンニュートラル取組促進業務」を受託。豊田市内の中小企業に対して50社から相談を受け、27社へ個別コンサルティング事業を実施。

(3) マネジメント研修事業部

1) マネジメント研修部

ものづくり企業の価値創造のために、生産現場改善をはじめ、生産技術／製造技術力向上、新商品開発力獲得、職場風土づくりなどに資するコンサルティングを実施。

- ・中期経営計画
- ・全社生産革新活動
- ・現場改善力向上活動
- ・新規事業開発活動
- ・経営ビジョンから中期計画の策定とその展開活動による人材育成
- ・ビジョン共有による活性化活動
- ・人事制度再構築
- ・補助金申請サポート
- ・品質向上
- ・総務業務改善プロジェクト
- ・経営人材マネジメントコンサルティング
- ・技能継承伴走型支援

2) ISO研修部

ISO、IATF、VDA、JFS規格については、認証取得／是正対応など責任を持って支援。規格の改訂情報を速やかに入手し常に最新版の情報にて対応。オンラインも併用し、シンプルで各企業の実情に沿ったシステムを構築。

- ・ISO9001
- ・IATF16949
- ・VDA
- ・ISO14001
- ・ISO22000
- ・ISO27001
- ・ISO45001
- ・JFS-A／B（日本版食品安全規格）

- ・ B C P
- ・ 業務改善
- ・ 人材マネジメント改革
- ・ P マーク審査協力

(4) マネジメント開発事業部

- 1) トヨタ生産方式をベースとした生産現場改善、生産技術・製造技術力強化とそれを支える人材育成に関するコンサルティング。

[現場力改善]

- ・ 生産現場力改善
- ・ 生産管理改善
- ・ 全社生産革新活動
- ・ 自主研究会方式による生産現場改善活動
- ・ 生産効率の最大化を狙った工場のレイアウトとモノの流し方改善

[人材育成]

- ・ モノづくり中核人材育成プログラム（部課長・係長）
- ・ T P S に基づく管理職育成プログラム（部長・課長）
- ・ 次世代リーダー育成プログラム
- ・ T P S に基づく現場改善・業務改善推進者育成プログラム

- 2) 管理間接部門における業務改善コンサルティング
- 3) 女性活躍推進 管理職育成コンサルティング
- 4) メンタルヘルス／ハラスメント相談窓口
- 5) 金融機関との連携による各種ソリューションの提供
- ・ 中期経営計画達成に向けた改善活動の推進
 - ・ 原価管理の仕組み構築
 - ・ 全社改善活動の推進
 - ・ 収益向上の為に生産性向上活動

(5) 東京事業部

直接クライアントにて指導するコンサルティングに加え、オンラインによるコンサルティングを取り入れながら、事業を展開。

- 1) 「経営」「人材」「職場」の3つの視点からのコンサルティング

- ・ V M（Visual Management＝見える経営）による改革（経営革新、収益性改善等）
- ・ V M－F M S（Visual Management-Flexible Manufacturing System＝見えるフレキシブル生産システム）確立による生産革新
- ・ 管理会計システム活用によるコストダウン活動
- ・ 5 S 活動の推進
- ・ 管理・間接部門の O V M S（Office Visual Management System＝5 S・ファイリング・V M）の推進

- ・人事制度の構築支援と組織の活性化
- ・賃金制度、役割主義人事制度の導入、コンピテンシー評価制度の導入
- ・組織風土改革
- ・ケースメソッド作成支援
- ・自律度診断及び自律型社員を育てる研修体系作成支援
- ・自律型職場づくりワークショップによる職場力開発支援
- ・中小企業の事業再生
- ・I S O（9001、14001、27001、22000等）認証取得、改訂対応、統合支援
- ・J F S 規格の認定支援

2) 業務協力によるコンサルティング

- ①金融機関（政府系、民間）の総合研究所及びシンクタンクと業務協力し、民間企業に対するコンサルティングを受託し、共同で実施。
- ②公的機関から依頼を受け、地域の中小企業に対するコンサルティング、研修を実施し、地域の中小企業の人材育成と企業の発展に協力。

(6) 社会貢献事業部

1) Pマーク審査事業

プライバシーマーク審査指定機関としてプライバシーマーク付与適格性審査を実施。主に中部地区（愛知県、岐阜県、三重県、石川県、富山県、静岡県、長野県）の事業者に対して個人情報保護マネジメントシステムの構築／運営状況を審査。619件の付与適格性審査を実施。

プライバシーマーク制度の一層の普及に向けて説明会及びセミナーをオンライン、対面にて実施。

- ・新審査基準説明会
- ・新規事業者向け
- ・J I S Q 15001規格の解説
- ・内部監査
- ・P M S 見直し研修
- ・会員事業者向け

定期的にメールマガジンで個人情報関連情報を発信。

2) 受託事業

経済産業省からの受託事業（C A S E 対応に向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業（通称：ミカタプロジェクト））の地域支援拠点として活動。

コーディネーター等による自動車部品サプライヤーの相談対応を通じた課題の明確化や専門家派遣による課題解決に向けてハンズオン支援、セミナーや電気自動車分解展示等実地研修等を企画し、対象企業に対して情報提供を実施。

- ①相談対応、専門家派遣、企業事例集の作成、企業事例動画の作成を実施。
- ②業界動向や情報提供のためのセミナーや実地研修を実施。
 - ・中堅・中小部品サプライヤーの変革に向けた海外動向セミナー
 - ・C A S E 対応が進む自動車業界の動向と自動車部品サプライヤーの取組セミナー

- ・モビリティ産業におけるカーボンニュートラル実現に向けた取り組み事例紹介
- ・C A S E 対応に向けた事業転換におけるM & A 戦略ワークショップ
- ・電気自動車分解展示見学会
- ・自動車部品サプライヤーの役割と挑戦

3) 人材紹介事業

外部プロ人材（経験値活用型人材）の経験値を中小企業に紹介し、課題解決を支援。

- ・パワハラ・部下とのコミュニケーション支援
- ・B C P 策定支援
- ・現場社員の教育訓練の見直し支援
- ・建設業におけるT P S 活動指導
- ・食品機械製造業技術営業支援
- ・電線企業におけるV M 活動支援

[研究開発事業活動]

1) 令和6年度（公社）全日本能率連盟 顕彰者

顕彰牌 山村 充

表彰牌 藤瀬 雅規、安藤 保彦

2) 専門書、専門誌などの活動

- ・人材関連テーマのコラム執筆 中部経済新聞
原 裕二（令和6年5月、8月、11月、令和7年2月）
- ・「工場管理」日刊工業新聞社 令和6年6月号
「現場発 付加価値創造のすすめ～全従業員の能力を発揮させる工場づくり～」
小坂 信之、小島 康幸、伊東 辰浩（令和6年6月）
- ・管理・間接部門の新まるごと大改革
「見える管理とマネジメントの強化書」日刊工業新聞社 （令和7年2月）
小坂 信之、佐藤 直樹、丸田 大祐、伊東 辰浩、小島 康幸、砂田 貴將、
菊地 俊之、市川 真爾
- ・「商工ジャーナル」商工中金経済研究所
「成果を生み出す方針管理と目標の連鎖のカギは『見える管理』」 小坂 智徳（令和6年5月）
「なぜ、営業と製造の仲が悪いの？～事務・間接業務の改善～」 小城 紘一（令和6年7月）
「イノベーションを促す多様性と心理的安全性」 清水 弘之（令和6年9月）
「中小企業のG X 戦略」 黒田 啓介（令和6年11月）
「中小企業経営者のための資金繰り管理のツボ」 山村 充（令和7年1月）
「賃上げの必要性和具体的な検討の進め方」 柘植 吉則（令和7年3月）
- ・七十七リサーチ&コンサルティング機関紙「F L A G」2月号
「コストダウンの具体的進め方と改善事例」 小城 紘一（令和7年2月）

- ・S M B Cコンサルティング「Netpress」第2420号

「フォルダリングシステムの確立」フォルダツリー設計とデータ管理の進め方

伊東 辰浩（令和6年10月）

- ・「環境マネジメントモデル規定・文例集」（共著）新日本法規出版 梶川 達也（令和6年4月）

- ・「環境規制・基準チェックの手引き」（共著）新日本法規出版

梶川 達也、山村 充（令和6年5月、11月）

3）中産連マネジメント大会

当連盟所属コンサルタントが、日頃の活動を通じたマネジメント手法やポイントを紹介。

第37回マネジメント大会

開 催 日：令和6年11月19日

会 場：メルパルク名古屋

大会テーマ：「イノベーションとリスクリング」

参加人数：158名

- ・基調講演 「リスクリングとカーボンニュートラルによる製造業のサービス産業化」

京都大学大学院 経済学研究科 教授 諸富 徹氏

- ・論文発表

第一会場

「カーボンニュートラルの企業動向～中産連会員アンケートより～」

主任コンサルタント 黒田 啓介

「製造業でのカーボンニュートラルマネジメントへの提言」 コンサルタント 中西 渉

「イノベーションや事業開発における中小企業の優位性と弱点」 コンサルタント 岡部 寛央

第二会場

「技能継承を円滑に進めるための実践的手法～愛知県技能継承支援～」

船橋 榊

主任コンサルタント 今野 翼

「管理・間接部門の生産性向上」 主席コンサルタント 佐藤 直樹

「非上場・中小企業における『人的資本経営』のメリットと進め方」

コンサルタント 小城 紘一

2. セミナー事業（企業内）（716件）

(1) コンサルティング統括事業部

1) 脱炭素推進コンサルティング部

環境内部監査員育成研修

2) 生産・業務改革コンサルティング部

- ・階層別研修（新入社員研修、リーダー研修、管理職昇格前／後研修）
- ・国際標準規格解説研修（I S O 9001、14001、27001、22000、45001、I A T F 16949、V D A 6.3）
- ・作業標準化、生産性向上、リードタイム短縮、自動化などの生産改善研修

- ・ 工程内品質保証、小集団活動、Q C手法などの品質管理研修
- ・ 設計管理技法、統計解析などの手法研修
- ・ D X推進などの生産現場及び間接業務のデジタル技術研修
- ・ 労働安全衛生研修、品質不正防止などのコンプライアンス研修
- ・ なぜなぜ分析、仕事の教え方、タイムマネジメントなどのビジネススキル研修
- ・ B C P机上訓練研修

3) 経営革新コンサルティング部

①階層別

管理・監督者向けから中堅社員・新入社員向けまで、階層ごとの基礎スキル研修を企業内および官公庁で実施。W e b・リアル研修を組み合わせたハイブリッド型研修を多数実施。

変化に柔軟に対応し、自社を牽引できる新たなタイプの管理者を育成する研修ニーズが増加し、選抜型「次世代リーダー研修」（半年間）などを実施。

シニア社員の増加やその活性化ニーズを受け、定年または役職定年後の働き方を本人が再設計する「シニア向けセカンドキャリア研修」を実施。

- ・ 次世代リーダー（経営者育成）
- ・ 管理者
- ・ 監督者
- ・ 中堅社員
- ・ 若手社員
- ・ 新入社員

②特定層向け対人研修

評価者研修や目標管理の導入研修のほか、人材確保・育成ニーズの高まりを受け、キャリア計画策定やO J T、コーチングをテーマにした研修が増加。

- ・ 人事評価研修
- ・ 面談、コーチング研修
- ・ キャリア計画指導研修（管理者）
- ・ キャリア計画策定研修（本人）
- ・ 目標管理指導者研修（上司）
- ・ 目標管理研修（本人）
- ・ O J T研修、O J Tリーダー研修
- ・ 社内講師養成研修、新入社員育成担当研修

(2) マネジメント研修事業部

1) マネジメント研修部

①階層別

経営者から新入社員まで様々な階層を対象に実施。

- ・ 経営幹部候補生育成研修
- ・ 新任管理者研修

- ・ 職長教育研修
- ・ 生産部門の選抜部課長を対象とした中核人材研修
- ・ 中堅リーダー研修
- ・ 3年目社員研修
- ・ 新入社員研修
- ・ 新入社員フォローアップ研修
- ・ 主任力アップ研修
- ・ 5年目ステップアップ研修
- ・ 管理職育成（初級）
- ・ 若手社員研修
- ・ 管理職昇格要項研修
- ・ 中堅社員研修
- ・ コア社員研修

②テーマ別

企業の様々な課題や要望に合わせて実施。

- ・ コミュニケーション
- ・ リーダーシップ
- ・ アンガーマネジメント
- ・ I E 基礎
- ・ 面談スキル講習
- ・ 商品企画開発
- ・ 営業マナー
- ・ 品質管理基礎
- ・ プロジェクトマネジメント
- ・ 財務諸表の読み方
- ・ 設計マネジメントの実務と要点
- ・ なぜなぜ&FTA&FMEA
- ・ CAE解析
- ・ 営業スキルアップ
- ・ 折衝力交渉力
- ・ 与信債権管理
- ・ 海外赴任者
- ・ 1on1ミーティング基礎
- ・ ファシリテーション
- ・ ほめ方叱り方
- ・ 面談スキル講習
- ・ ビジネスマナー

- ・ 人事評価
- ・ 採用面接のポイント
- ・ T W I
- ・ 自立型人材育成
- ・ ロジカルシンキング
- ・ 設計の不具合、後戻り防止
- ・ 変化点管理の考え方
- ・ 自動化機械保全
- ・ Q C サークル管理者
- ・ 女性リーダー
- ・ ハラスメント
- ・ 部門長ダイバーシティマネジメント
- ・ 資材調達、購買部門の業務効率向上
- ・ 報連相
- ・ 品質保証の考え方

2) I S O 研修部

事前打ち合わせを行い、各社のニーズに応じてカリキュラムを作成し実施。各種規格の解説研修／内部監査員養成研修など基本研修を中心に、実施状況や要望に沿い、講師現地派遣／オンライン双方にて対応。

- ・ I S O 9001
- ・ I A T F 16949
- ・ V D A
- ・ I S O 14001
- ・ B C P
- ・ カーボンニュートラル
- ・ S D G s
- ・ ビジネススキル

(3) マネジメント開発事業部

1) 階層別

オンラインでの一部実施や録画での事前学習を追加して、効果的な研修を実施。

- ・ 昇格前、昇格後フォロー研修
- ・ 実践フォアマン研修
- ・ 問題課題解決型係長研修
- ・ 階層別生産人材教育（主任研修・班長研修）
- ・ 管理者のための問題解決力向上
- ・ 中堅リーダー研修
- ・ 管理者マネジメント

- ・新人向けモノづくりの基本
- ・若年向け問題解決の基本

2) テーマ別

- ・標準作業と改善
- ・ジャスト・イン・タイム実践
- ・海外拠点リーダー育成のグローバル研修
- ・ものづくりの仕事の仕組みと生産性向上
- ・工程内品質保証の進め方
- ・成果を上げる業務改善
- ・事故を無くす安全衛生活動
- ・企業価値を上げるための財務管理
- ・係長のための面談スキル向上
- ・職場運営とコミュニケーション
- ・メンタルヘルスマネジメント
- ・問題解決の進め方の基本
- ・なぜなぜ分析の進め方
- ・V E 基礎／実践
- ・I E 基礎
- ・人事制度診断及びE S 調査

3) 女性活躍推進

- ・モノづくり現場で働く女性のためのリーダー育成
- ・男性管理職向けダイバーシティマネジメント

(4) 東京事業部

会場での実施に加え、オンラインによるセミナーを取り入れながら、事業を展開。

- ・CAP（中産連アセスメントプログラム）による経営者・管理者・監督者・リーダーの階層別企業内教育
- ・アクションラーニング
- ・人事考課者訓練
- ・昇格者研修
- ・幹部候補社員研修コース
- ・ケースメソッド
- ・自律的な職場づくり人づくりのための研修
（新入社員、若手・中堅社員、職場リーダー育成、自律を高める部下・後輩指導力強化、チームマネジメント、管理職）
- ・5S、ファイリング
- ・VM（見える経営、目で見える管理、見える目標管理等）
- ・在庫削減

- ・品質管理
- ・食品衛生管理
- ・ISO9001、14001内部監査員養成

(5) 社会貢献事業部

刈谷市受託事業 企業人材パワーアップセミナー

企業の経営基盤の強化を図るため、市内中小企業の従業員を対象として、目標設定、課題解決、経営戦略などについて、職歴・階層別及びテーマ別に実施。

①企業人材パワーアップセミナー

Aコース：新入・若手～中堅社員のためのビジネス基礎能力強化コース

ビジネス基礎能力および急速に進んでいるデジタル化に対応するための基礎知識の習得。

Bコース：新任管理・監督者～中堅管理・監督者のためのマネジメント能力養成コース

マネジメント能力および快適な職場環境を整備するために、必要なリーダーシップを確立し、課題解決力を習得し、さらにデジタル化について学び、自社の生産効率向上や従業員の能力を有効に活用できる方法を検討する能力を習得。

②個別相談会

パワーアップセミナーに参加した企業を対象に、人材育成、経営方策、DXなどについて個別に相談できる窓口を設置。

3. セミナー事業（公開）（627件）

(1) コンサルティング統括事業部

経営後継者養成アカデミー

同族企業トップの後継者を育成する講座として、50年以上の運営実績を有する。すでに実務に就いている若手経営者・管理者を対象に、週1回、全48回の通年講座として実施。

(2) マネジメント研修事業部

1) マネジメント研修部

①中小企業診断士登録養成課程

中小企業に経営診断及び経営のアドバイスを実施する中小企業診断士を養成するために、平成19年より中小企業診断士登録養成課程を開講。講座開講以来、通算350名超の修了生を輩出。

②公開研修

[階層別]

取締役研修、部長研修、課長研修、係長研修、主任研修

[階層別（製造部門）]

製造幹部研修、製造管理者研修、製造監督者研修、製造現場中堅社員研修、新任班長研修、TWI監督者訓練、現場リーダー実践研修

[新入社員]

新入社員基礎実務研修（共通・部門編）、新入社員フォローアップ研修、新入社員オンライン研修

[工学基礎]

製図技能教室、機械設計製図教室、図面の見方・読み方研修、電気回路図面、幾何公差設計、板金樹脂切削、金属疲労の基礎、材料構造力学、樹脂材料、金属材料、ゴム材料、樹脂成型、鉄鋼材料

[設計スキル]

D R B F M手法、製品コンセプト、工程F M E A

[生産・製造]

トヨタ物流方式、新任監督者部下の扱い方、生産管理の基本、なぜなぜ分析、問題解決S T E P、5S +目で見える管理、現場改善、物流改善

[品質]

ヒューマンエラーとボカミス、品質造り込み強化、Q C的な仕事の進め方、Q Aネットワーク、Q C7つ道具、工程内品質保証、品質管理の考え方

[原価・V E]

原価のしくみ

[購買・調達]

購買外注担当の基本、見積データの上手な活用法、調達コストダウンと値下げ、下請法、購買部長・課長

[営業]

セールストーク、営業アシスタント、価格競争・営業力向上、受注を勝ち取る価格設定と原価見積、与信管理、上手なコストダウン、営業折衝力・交渉力、与信管理、クロージング営業、デジタルマーケティング

[コミュニケーションスキルアップ]

コミュニケーションマナー、業務改善力、若手報連相、管理者報連相、働きやすい職場5つの取り組み、チーム力アップコーチング、アンガーマネジメント、ほめ方・叱り方

[ビジネススキルアップ]

秘書研修、「考える力」育成、P D C Aサイクル、P C時短活用術、接遇実務、仕事の教え方、意思決定力、行動力向上、ファシリテーション、管理者の課題設定、問題発見と解決力、スケジュール管理

[I Tスキル]

I Tリテラシー研修、I o T×作業改善実践研修、R P A×業務改善、データ分析、データサイエンス、製造現場のD X、ネットワークセキュリティ、生成A Iの活用

[財務・総務]

簿記、決算書の見方、契約書の基礎、年末調整、人事制度の運用と改革

③フォーラム・大会

- ・愛知県×中産連 自動車産業フォーラム2025 最新技術講座

自動車産業の今後の方向性、注力すべき技術開発・ビジネス分野について、日本を代表する自動車メーカー・部品メーカー各社の第一線技術者が解説。愛知県との共催でオンラインにて

開催。

講演企業：トヨタ自動車㈱、三菱自動車工業㈱、マツダ㈱、ローム㈱、パナソニックオートモーティブシステムズ㈱、名城大学、名古屋大学

④研究会

- ・中部V E研究会（通年／V E大会、専門部会を開催）

企業価値の向上を目指す中小企業に親しみやすく、活用しやすいV Eの普及を目的に、幹事会の運営、専門部会の開催、基礎研修の動画配信、価値創造見学会を開催。

- ・第44期ヤング・エグゼクティブ・フォーラム

数字を体系的に理解できる経営者・経営幹部を育成するとともに、異業種交流の機会を提供し、専門家による新しい認識の発見、メンバー相互の業種・職種紹介を通じて、格好の人脈形成の場となるフォーラムとして実施。年間12回のプログラム。

⑤受託事業

愛知県 技能承継支援事業

- ・中小企業技能継承支援セミナー
- ・伴走型支援

宮城県 ものづくり産業 技能向上・人材育成支援事業

- ・技能向上・人材育成支援セミナー

大垣市

- ・若手人材確保促進セミナー
- ・I o T導入促進セミナー

2) I S O研修部

日本で唯一V D A－Q M C（ドイツ自動車工業会品質管理センター）から認定を受けたV D A規格のフォーマルトレーニングコース実施機関として常にV D A－Q M Cと連携し幅広くセミナーを実施。新たにV D A6.3監査員試験対策として、V D A監査員ベーシック資格認定コースを実施。

各種規格の解説研修や内部監査員研修、V D A研修など来場／オンライン双方で、また、ビジネススキル／営業研修は、ハイブリッドを中心に実施。

① I S O9001関連

- ・規格解説
- ・内部監査員研修【開催地：名古屋、浜松】
- ・I A T F 16949規格解説／内部監査員コース
- ・V D A Q M C各種公式コース
 - （6.3監査員 新規・更新・アップグレード／監査員ベーシック／コアツール／F M E A基礎／6.5／2／M L A／19.1／19.2／P S C R／I A T F 16949 1st 2nd 新規・更新 他）
- ・V D A6.3規格概説セミナー

② I S O14001関連

- ・規格解説
- ・内部監査員研修【開催地：名古屋、浜松、静岡】

- ③ I S O 45001（労働安全衛生マネジメントシステム）
 - ・規格解説／内部監査員研修（1日間／2日間）
- ④ I S O 27001（情報セキュリティマネジメントシステム）
 - ・規格解説／内部監査員研修
- ⑤ J F S - A / B ・ H A C C P ・ I S O 22000 / F S S C 22000（食品安全マネジメントシステム）
 - ・規格解説
 - ・H A C C P 入門セミナー
 - ・食品安全研修（食品安全マネジメント協会認定）
- ⑥ B C P（事業継続計画）
 - ・概要説明／構築実践セミナー
- ⑦ 知的財産
 - ・これだけは押さえよう「知財戦略」の考え方とメリット
 - ・知的財産を「稼ぐ力」に変える技術契約の基礎と注意点
 - ・「特許公報の時短検索・読解術」体験型セミナー
- ⑧ ビジネスキル
 - ・仕事の質とスピードをアップする「段取り」上手の仕事術
 - ・言いにくいことを賢く伝える「スマートコミュニケーション力」習得
 - ・分かりやすく伝わりやすい「資料づくりの技術」
 - ・自分の頭で考え、仕事の成果を出す「状況判断力」強化
 - ・話が分かりやすいと言われる人になる「伝える力」養成
- ⑨ 営業
 - ・競合との消耗戦をうまく回避する「戦略営業」の進め方
 - ・高い成果×効率を生み出す「データを活用した営業戦略」
 - ・科学的に売上をあげる「チーム営業」の実践と横展開の進め方
 - ・営業シーン「言い換え（言葉の選び方&使い方）」の技術
 - ・コモディティ商品・サービスを“差別化”する営業戦略のノウハウと実践

公 開 研 修 実 績 表	延参加人数(名)
I S O 9001	414
I A T F 16949 (含 勉強会)	372
V D A 関連コース (I A T F 1st 2nd、6.3、6.5、コアツール 他)	958
I S O 9001～V D A (計)	1,744
I S O 14001	380
I S O 45001	48
I S O 27001	18
J F M S ・ I S O 22000 ・ H A C C P	22
B C P	15
知的財産	7
I S O 14001～知的財産 (計)	490
ビジネススキル	958
営業	43
総 合 計	3,235

⑩ V D A - Q M C 更新申請代行業

- ・ V D A 6.3 / I A T F 16949 監査員更新申請代行業務：監査員186名分

⑪ 書籍販売事業

- ・ V D A 規格の邦訳版に関し独占販売権を有している。

(3) マネジメント開発事業部

1) トヨタ生産方式関連

[トヨタ生産方式研究会] (参加者178名)

～研究会概要～

- ・ 特別講演「トヨタ生産方式の本質」

講演者 トヨタ自動車㈱ T P S 本部 本部長 尾上 恭吾氏

- ・ P A R T I 「改善の進め方」講座

講 師：トヨタ自動車㈱ T P S 本部 部長 松本 光一氏

生産調査部主査 男沢 祐二氏 ほか6名

- ・ P A R T I I 「作業改善」実習

会場会社：㈱アイシン、豊田合成㈱

アドバイザー：生産調査部主査 男沢 祐二氏 ほか5名

[機能別]

- ・ 実践！「T P S に基づくフォアマン研修」
- ・ 生産技術マン養成講座
- ・ 生産技術の応用・実践講座

[テーマ別]

- ・ 「標準作業と改善」実習

- ・実務に強い！原価マン養成講座 応用編
- ・なぜなぜだけでは不十分!? 問題発見・問題解決の進め方
- ・モノと情報と時間の流れ図の描き方と活かし方

2) 第15期 木曾駒塾（参加者29名）

中部産業界から優れたリーダーを輩出したいという経営者の方々の想いにより、未来の中部産業界を担う高い志を持ったリーダーを育成することを目的に開始。

【日程・講師】

第1会合 8月28日(水) ホテルプラザ勝川

- ・発起人&第1講 J.フロント リテイリング(株) 特別顧問 岡田 邦彦氏
- ・第2講 中部日本放送(株) 代表取締役社長 升家 誠司氏

第2会合 10月8日(火)～9日(水) 名鉄トヨタホテル

- ・第3講 ブラザー工業(株) 取締役会長 小池 利和氏
- ・第4講 東海東京フィナンシャル・ホールディングス(株)
代表取締役会長 石田 建昭氏
- ・第5講 (株)メニコン 代表執行役会長 田中 英成氏
- ・第6講 トヨタ自動車(株) 元副社長 佐々木 眞一氏

第3会合 12月3日(火) ウィンクあいち

- ・第7講 大同特殊鋼(株) 相談役 嶋尾 正氏
- ・O G O B会 マツダ(株) 執行役員 竹内 都美子氏

第4会合 1月22日(水) 中部産業連盟

- ・特別講義&ワークショップ「ワールドカフェ」 野田 稔氏
- ・第8講 中部電力(株) 代表取締役会長 勝野 哲氏

第5会合 3月5日(水) ホテルプラザ勝川

- ・最終成果発表会

【コーディネーター】

明治大学 専門職大学院 グローバル・ビジネス研究科 教授 野田 稔氏

3) 第16期 管理能力向上プログラム（参加者15名）

年間を通じて、「人」あるいは「組織」を対象として自部門さらには他部門を巻き込んだ部門間連携により問題や課題を解決していく「管理」を学ぶ。

4月より3月迄の12回開催のうち、上期は自部門の問題解決について、下期は部門間組織運営の課題に取り組んだ。

4) 第9期 経営を担う次世代リーダー塾（参加者12名）

(株)デンソー元専務取締役、アスモ(株)元取締役社長を歴任された花井嶺郎氏を講師に迎え、氏のこれまで培ってきた実務及びマネジメント経験をもとに、参加者の直面する課題解決へのヒントを探り、自社成長に繋げていくことを目的として開催。

5) 第5期 ものづくり I Tブリッジ人材育成プログラム 全7回（参加者5名）

講座内容

- ・ I Tもののづくり人材像の理解と生産工程の把握
- ・ 模擬ラインを使ったカイゼン演習 データ活用の実際
- ・ I T技術をフル活用する着眼
- ・ I T、I o T機器の実際 現場最前線の見学
- ・ シミュレーターによる生産最適化 情報セキュリティ 費用対効果の検討
- ・ 実践計画の立案
- ・ 実践報告会

6) メンタルヘルス関連

- ・ 部下育成のために何ができるか

(4) 東京事業部

1) 講演会・大会

講演会・大会	テーマ (内容)	開催日	開催場所	講師名 (発表企業名)	参加者数
VMカイゼン事例 発表大会 (第16回)	全従業員の能力を発 揮できる工場づくり の秘訣	10月11日	アルカディア 市ヶ谷 +zoom (オンライン)	【講演】 中部産業連盟 主席コンサルタント 佐藤直樹 【事例発表】 株広栄 日信サービス(株)	155

2) 公開セミナー

①生産・I S O関連

- ・ まるごと5S 展開&定着、演習
- ・ フォルダツリー設計&電子ファイル管理
- ・ 実践、ハイレベル5S
- ・ 工場管理者のための5S、生産管理
- ・ 工場全部門によるまるごと工場コストダウンの進め方
- ・ 製造リードタイム短縮、在庫削減
- ・ 人手不足に適応する術！管理者のための実践的仕事管理術セミナー／技能伝承と多能工化の効果的な進め方
- ・ 5Sで工場の景色と体質を変える術
- ・ 生産性、品質、収益向上のための管理、改善マネジメントで成果を上げる術
- ・ 工場管理者のための見えるマネジメント術
- ・ 工場全部門の目標管理、K P I 管理レベルアップ
- ・ 工場管理者のための不良、ミス低減の進め方
- ・ VM手法解説&コンサルティング実践事例紹介
- ・ 生産性の高い「新工場建設計画+レイアウト設計」の進め方
- ・ 中小製造業の生産性向上のための生産管理改善と現場改善
- ・ 定着率向上のための社員教育改革

- ・労働安全／安全衛生活動活性化
- ・組立ブロックを使用した体験型作業改善
- ・実務から乖離した品質マネジメントシステムの事業プロセス統合化
- ・なぜなぜ分析手法マスター&演習
- ・ISO9001内部品質監査員養成1日コース
- ・5Sの進め方講座
- ・IE手法の基礎講座
- ・オフィス業務改善講座
- ・ものづくり原価講座

②人材マネジメント関連

- ・マネジメント研修「実践の中でこそ『行動』が強化される」

3) 工場見学会

VMに対する理解を深め、VMを普及していくために、VM先進企業の工場・オフィス見学会を開催。

- ・(株)共栄製作所
- ・カナエ工業(株)
- ・扶桑工業(株)
- ・大橋機産(株)
- ・(株)三栄製作所

(5) 社会貢献事業部 受託業務部

外部プロ人材による課題解決研究交流会（参加者26名）

課題解決研究交流会では、13の解決事例を探索し、具体的な対応方法を紹介。研究交流会でのプロセスを通じて効果的な対応事例と方法を共有し、参加者が自分の問題解決に役立てられるよう支援。

4. 国際協力事業（4件）

コンサルティング統括事業部 脱炭素推進コンサルティング部

(独)国際協力機構（JICA）、(財)中衛発展センター（CSD）、JICAメキシコ帰国研修員同窓会（ASEMEJA）などから受託、受入研修を実施。

国内での活動（受入研修）

コ ー ス 名	期 間	実施機関
2024年度 国別研修 日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修計画「全社の品質管理・生産性向上」研修	5月7日～7月31日	JICA
(財)中衛発展センター（台湾）視察ツアー	6月26日～6月27日	CSD
2024年度課題別研修「企業経営強化支援（ビジネス開発サービス／アドバンスト・カイゼン）（A）」	9月24日～10月18日	JICA
第2回「日本生産システム（NPS）」スタディツアー	12月2日～12月7日	ASEMEJA

5. 受託事務局事業（5件）

(1) マネジメント開発事業部

日本経営管理標準（JMS）推進機構

JMS推進機構各種会合の運営、およびワーキング活動の運営、Web診断・経営革新ツールを使った中小企業支援を実施。

- ・企画委員会
- ・ワーキング活動第4期 キックオフ
- ・講演会
- ・ワーキング活動 先進企業見学 NECプラットフォームズ㈱
- ・ワーキングメンバー企業への訪問

(2) 社会貢献事業部 受託業務部

1) 環境パートナーシップ・CLUB（通称：EPOC）

環境パートナーシップ・CLUBは、産業界の環境オピニオンリーダーが中心となり、企業が培ってきた環境の技術・わざとパートナーシップを活かし、循環型経済社会の構築を目指し多種多様な活動に取り組む（平成12年2月17日設立）。

〈主な活動〉

- ・環境行動の社会への浸透活動
- ・環境マインドに溢れた社会風土づくり活動
- ・環境行動に関する情報発信活動
- ・環境活動に関する国際交流活動

上記、諸活動を通じて中部圏から環境対応に関する様々な情報発信を行い、世界に誇れる環境先進地域の形成を目指す。

環境パートナーシップ・CLUBでは、各分科会が視察、セミナー、勉強会、総合学習支援等を企画・運営し、中産連は総合事務局としてこれらをサポートするとともに、会計事務機能として活動を支援。

①2024年度総会

と き：令和6年7月11日(木)

ところ：名古屋東急ホテル3階「バロックの間」

議 案：2023年度活動報告及び収支決算、2024年度活動計画及び収支予算、役員選任 他

参加者：182会員

その他：基調講演会「日本のGX（グリーン・トランスフォーメーション）の展望と課題」

U3Innovations LLC 共同代表／国際環境経済研究所 理事・主席研究員 竹内 純子氏

②理事会

第50回理事会

と き：令和6年7月11日(木)

ところ：名古屋東急ホテル3階「錦の間」

議 案：2023年度事業報告及び収支決算、規約改定、役員候補選任、会長選任

参加者：35名

第51回理事会

と き：令和7年2月13日(木)

ところ：ホテルメルパルク名古屋2階「平安」

議 案：2024年度活動進捗及び収支決算状況、2025年度活動計画及び収支予算

参加者：35名

③幹事会

第56回幹事会

と き：令和6年5月29日(水)

ところ：中日ホール&カンファレンス「ROOM2」

内 容：第50回理事会提出議案の審議

参加者：28名

第57回幹事会

と き：令和6年12月19日(木)

ところ：サイプレスガーデンホテル3階「パルティールグラン」

内 容：第51回理事会提出議案の審議

参加者：24名

④E P O Cフォーラム

と き：令和6年9月4日(水)

ところ：ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋7階「ザ・グランコート」

内 容：基調講演

「エネルギー・環境を巡る世界と日本の動き～日本はどこまで世界に付き合うべきか？」

社会保障経済研究所 代表 石川 和男氏

事例紹介1「日本における洋上風力発電導入促進に向けた日本気象協会の取り組み」

(一財)日本気象協会 環境・エネルギー事業部 部長 佐々木 寛介氏

事例紹介2「気候変動の損保業界への影響、対応保険商品・サービス」

三井住友海上火災保険㈱ 経営企画部・S X推進チーム長 有働 佳晃氏

参加者：95名

⑤意見交換会

第33回 意見交換会

と き：令和6年5月29日(水)

ところ：中日ホール&カンファレンス「ROOM1」

テーマ：「新東工業グループの環境への取り組み“子供たちの輝く未来のために”」

参加者：96名

第34回 意見交換会

と き：令和6年12月19日(木)

ところ：サイプレスガーデンホテル2階「天舞の間」

テーマ：「ダイセキグループの環境ビジネス “限られた資源を活かして使う「環境を通じ社会に貢献する環境創造企業」を目指して”」

参加者：94名

⑥EPOC視察

と き：令和6年10月8日(火)～9日(水)

視察先：白神山地ビジターセンター、日本原燃㈱、量子科学技術研究開発機構 六ヶ所フュージョンエネルギー研究所

内 容：「生物多様性・脱炭素・資源循環などの取り組み調査」

参加者：34名

⑦分科会活動

2030年ビジョンの考え方を基に、環境経営分科会、低炭素分科会、資源循環分科会、自然共生分科会、地域共生チーム、次世代交流チーム、海外チームにより、セミナー・研究会・視察等を実施。

〈環境パートナーシップ・CLUBの役員と会員数〉

会 長 勝野 哲（中部電力㈱ 代表取締役会長）

副会長 林 新之助（㈱デンソー 代表取締役社長）

副会長 小林 茂（日本ガイシ㈱ 代表取締役社長）

副会長 増田 信之（東邦ガス㈱ 代表取締役社長）

副会長 石橋 学（東海旅客鉄道㈱ 副社長執行役員）

副会長 宮崎 洋一（トヨタ自動車㈱ 取締役・副社長）

副会長 小池 利和（ブラザー工業㈱ 取締役会長）

総合事務局長 小坂 信之（(一社)中部産業連盟 専務理事）

副総合事務局長 杉藤 里美（(一社)中部産業連盟 理事）

ほか理事11名 監事2名 顧問9名

年間予算規模 約52,000千円、会員数257社（者）（令和7年2月13日現在）

2）日本設備管理学会本部、東海支部

①学会本部

・2024年度社員総会

と き：令和6年6月17日(月)

ところ：(一社)中部産業連盟内会議室

議 案：2023年度事業報告、2024年度事業計画、役員体制承認 他

参加者：22名

・理事会

2023年度 第4回理事会

と き：令和6年4月17日(水)

ところ：(一社)中部産業連盟内会議室

議 案：研究会活動、学会賞選考結果、社員総会、春季研究発表大会 他

参加者：15名

2023年度 第5回理事会

と き：令和6年6月13日(木)

ところ：(一社)中部産業連盟内会議室

議 案：研究会等組織変更、社員総会段取り、将来構想委員会報告 他

参加者：11名

2024年度 第1回理事会

と き：令和6年6月17日(月)

ところ：(一社)中部産業連盟内会議室

議 案：新組織体制説明、新会長承認、役員体制紹介

参加者：14名

2024年度 第2回理事会

と き：令和6年7月26日(金)

ところ：(一社)中部産業連盟内会議室

議 案：研究会継続審議、秋季研究発表大会進捗、委員会報告 他

参加者：13名

2024年度 第3回理事会

と き：令和6年11月28日(木)

ところ：(一社)中部産業連盟内会議室

議 案：業務委託契約更新内容審議、学会賞審議、委員会報告 他

参加者：14名

・研究発表大会

2024年度春季研究発表大会

と き：令和6年6月21日(金)・22日(土)

ところ：秋田県立大学 本荘キャンパス

内 容：研究発表 (21セッション)

基調講演「秋田県／秋田県立大学／地域製造業連携」

秋田エプソン(株) PH製造部 PH製造技術G 黒川 一真氏

見 学 会「秋田大学・秋田県立大学電動化システム共同研究センター」

参加者：47名

2024年度秋季研究発表大会

と き：令和6年10月21日(月)・22日(火)

ところ：A O S S A 福井市地域交流プラザ

内 容：研究発表 (29セッション)

基調講演「地域一丸となった世界へ羽ばたく地場産業の取り組み」

福井県眼鏡工業組合 理事長／増永眼鏡(株) 代表取締役社長 増永宗大郎氏

見 学 会「増永眼鏡(株)」

参加者：46名

②東海支部

・令和6年度支部総会

と き：令和6年5月22日(金)

ところ：名古屋工業大学 2号館7階711B室

議 案：令和5年度事業報告、令和6年度事業計画、東海支部役員選任 他

参加者：33名

・令和6年度 第26回設備保全シンポジウム

と き：令和6年8月2日(金) 13：00～19：30

ところ：愛知工業大学 自由ヶ丘キャンパス

内 容：テーマ「人手不足に対応する設備保全の革新」

講演5件（日産自動車㈱ 萩原敬二氏、日本製鉄㈱ 藤井彰氏 他）

参加者：65名

・第12期 保全技能基礎講座

と き：令和6年10月25日(金)、11月12日(火)、12月13日(金)、

令和7年1月31日(金)

ところ：NTN㈱ 桑名製作所、荒川工業㈱、川北電気工業㈱ 名古屋工場 他

内 容：保全技能に関する基礎学習および現地現物での工場実習

参加者：8名

・令和6年度 学生研究発表会

と き：令和7年2月27日(木)

ところ：名古屋工業大学 自由ヶ丘キャンパス2階203教室

内 容：発表件数12件

特別講演「大学から未来を創る：大学発ベンチャーの挑戦と可能性」

愛知県立大学 情報科学部教授 神谷 幸宏氏

(3) 管理本部 広報部

日本広報学会中部部会

Ⅱ．業 務 報 告

1. 会 勢

令和7年3月末日現在の会員数は608社（入会19社、退会65社）

2. 会 議

(1) 総 会

令和6年度定時総会

- ・日 時：令和6年6月11日(火)
- ・会 場：名古屋東急ホテル 3階「バロックの間」
- ・出席会員：465会員（書面表決権行使による出席も含む）

中部経済産業局 地域経済課長 臨席

1) 報告事項

- ①令和5年度事業報告の件
- ②令和5年度公益目的支出計画実施報告の件
- ③令和6年度事業計画及び収支予算の件

2) 議 案

次の議案を承認

- 第1号議案 令和5年度計算書類（附属明細書含）承認の件
- 第2号議案 令和6・7年度 理事選任の件
- 第3号議案 令和6・7年度 監事選任の件
- 第4号議案 令和6・7年度 評議員選任の件
- 第5号議案 令和6・7年度 顧問選任の件
- 第6号議案 令和6・7年度 相談役選任の件

3) 報告事項

- ①令和6・7年度 会長、副会長及び専務理事互選の件
- ②令和6・7年度 審議役委嘱の件

(2) 理事会・審議会

第309回理事会・第37回審議会

- ・日 時：令和6年5月17日(金)
- ・会 場：名古屋東急ホテル 3階「錦の間」

およびリモート開催（Microsoft TeamsによるWeb会議形式）

- ・出席者：理事13名（うちリモート出席3名）、監事1名、審議役6名（うち代理出席5名）、相談役2名

中部経済産業局 地域経済課長 臨席

1) 議 案

次の議案を承認

- 第1号議案 令和5年度事業報告、計算書類及び公益目的支出計画実施報告の承認の件
第2号議案 定時総会の日時及び場所並びに目的である事項の件
第3号議案 令和6・7年度会長（代表理事）、副会長（代表理事）及び専務理事（業務執行理事）互選の件
第4号議案 令和6・7年度審議役選任の件
第5号議案 令和5年度下期新規入会会員の承認を求める件

2）報告事項

- ①会長、副会長、専務理事の職務執行に関する状況報告
②褒章について

第310回臨時理事会

- ・日 時：令和6年6月11日(火) 14時30分～14時40分
- ・会 場：名古屋東急ホテル 3階「ロマネスクの間」
- ・出席者：理事16名、理事（代理出席）1名、監事1名、相談役2名

議 案

次の議案を承認

令和6・7年度会長（代表理事）、副会長（代表理事）及び専務理事（業務執行理事）互選の件

第311回理事会・第38回審議会

- ・日 時：令和6年11月18日(月) 13時00分～13時30分
- ・会 場：名古屋東急ホテル 4階「錦の間」
- ・出席者：理事12名（うちリモート出席1名）、監事1名、審議役6名（うち代理出席5名）、相談役1名
中部経済産業局 地域経済課長 臨席

本理事会は理事定数24名に対し、理事本人出席が12名と定足数である過半数の13名を満たさなかったため報告のみを実施。令和6年11月22日、会長藤岡高広が理事全員に対して理事会の決議の目的である事項について下記の内容の提案を発し、また監事の全員に対して当該提案に対する異議の有無を確認する提案書を発したところ、当該提案につき、理事の全員から書面により同意の意思表示を得るとともに、監事の全員から書面により異議を述べない旨の回答を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条及び定款第37条第2項に基づく理事会の決議の省略により、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。審議役にも資料送付。

開催日時及び開催場所

決議の省略の方法により行う。

同意書提出理事数 24名（理事現在数 24名）

確認書提出監事数 2名（監事現在数 2名）

議 案

- 第1号議案 令和6年度上期新規入会会員の承認を求める件
第2号議案 常勤役員の定年に関する規程一部改正の件

理事会の決議があったものとみなされた日 令和6年12月9日

第312回理事会・第39回審議会

- ・日 時：令和7年3月24日(月)
- ・会 場：名古屋東急ホテル 4階「雅の間」
- ・出席者：理事13名、監事1名、審議役8名（うち代理出席6名）、相談役3名
中部経済産業局 地域経済課長補佐 臨席

1) 議 案

次の議案を承認

- 第1号議案 令和7年度事業計画および収支予算案の件
- 第2号議案 公益目的支出計画延長の件
- 第3号議案 育児・介護休業規程一部改正の件

2) 報告事項

- ①第16回評議員懇談会開催の件
- ②訃報について

(3) 評議員懇談会

第16回評議員懇談会

- ・日 時：令和7年2月27日(木)
- ・懇談会（令和7年度 主要事業、新規事業説明）
- ・会 場：名古屋東急ホテル 3階「錦の間」
- ・出席者：会長、評議員18名（代理出席含）、専務理事、常勤理事3名、執行理事3名

3. 庶 務

(1) 内閣府への申請

令和6年6月19日付、内閣府へ申請（公益目的支出計画実施報告書等の提出）、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第3項により公益目的支出計画実施報告書等を提出。

令和7年1月6日付、内閣府へ変更認可申請（公益目的支出計画完了予定日の令和9年3月31日までの延長）を提出。令和7年3月6日付で、承認される。

(2) 登記事項

令和6年7月2日付で名古屋法務局へ理事変更を登記した。

(3) 職員の状況

令和7年3月末日現在の正職員は男性67名、女性31名の合計98名である。

4. 協力活動

(1) 外郭団体・研究会等に対する協力

連盟が業務を受託、または協力している団体は下記のとおりである。

- ・経営企画士会（(公社)全日本能率連盟登録）
- ・(一社)日本設備管理学会 本部、東海支部

- ・日本広報学会 中部部会
- ・環境パートナーシップ・ＣＬＵＢ（ＥＰＯＣ）
- ・日本経営管理標準（ＪＭＳ）推進機構

(2) 関連法人

- ・中産連ビルディング㈱
- ・㈱リーム中産連

5. 役・職員の対外的協力活動

小坂 信之

(公社)全日本能率連盟 理事・会長
 経済産業省関係公益法人企業年金基金理事・代議員
 (一社)科学技術と経済の会運営委員会委員
 JMS推進機構専務理事
 環境パートナーシップ・ＣＬＵＢ（ＥＰＯＣ）総合事務局長
 愛知環境賞選考委員会委員
 あいち地域循環圏形成プラン推進会議委員
 なごや環境大学実行委員会委員
 あいちゼロカーボン推進協議会理事

梶川 達也

中部大学非常勤講師
 エネルギー使用合理化専門員
 全国エネルギー管理士連盟 監事
 品質保証機構 GAP 認証委員会 委員

柘植 吉則

椋山女学園大学 非常勤講師

石原 聖治

(公社)全日本能率連盟 資格認証・認定審査会 委員

黒田 啓介

(一財)岐阜県公衆衛生検査センター 省エネお助け隊

小城 紘一

福島県企業誘致コーディネーター

西川 正

経済産業省 中堅・中小成長投資補助金 審査員

今野 翼

経済産業省 中堅・中小成長投資補助金 審査員

6. 会員支援

(管理本部 広報部)

(1) プログレス（中産連機関誌・月刊マネジメント専門誌）の発行（別表①参照）

新しいマネジメントの提言、企業戦略の紹介など実践的内容で高い評価を得ており、毎号、テーマを絞った特集方式で編集することで、会員企業の関心の高いテーマを特集として企画、また、識者によるコラムのコーナーを設置。

(2) 会員懇話会（会員向け無料講演会）（別表②参照）

毎回、タイムリーで話題性の高いテーマを取り上げ実施。

(3) 経営・法務・カーボンニュートラル相談室（無料）

経営全般に関する無料相談と企業法務に焦点を当てた経営・法務の無料相談室には、これまでそれぞれの時代を反映した相談等が寄せられており、今期も経営課題・問題解決・カーボンニュートラル相談の窓口を開設。

(4) 中産連ホームページ

当連盟団体概要の紹介のほか、新着情報コーナーなどで、さまざまな情報を提供するとともに、会員企業ホームページへのリンクサービス、セミナー申込み、コンサルティングの問い合わせ等に対応。また、会員企業向けに機関誌『プログレス』バックナンバーのダウンロードサービス、会員懇話会の見逃し配信としてビデオ・オン・デマンドのサービスを提供。

(5) 中産連案内パンフレットの修正増刷

(6) プログレスファイルの制作

1年間発行分の機関誌『プログレス』を保管するBOXを製作。

(7) マネジメント小冊子の発行

・『2024年度会員懇話会抄録集』（令和7年3月31日発行・700部）

・『革新の創造力・VII』（令和7年3月31日発行・700部）

別表② 会員懇話会

(VOD : Video on Demand)

回 数	テ ー マ	開催日	講 師	参加者数	視聴回数
第633回	企業発イノベーションの極意 ～新規事業開発を成功させるポイント～	令和6年 4月26日 VOD 5月20～ 26日	㈱ユニコーンファーム 代表取締役CEO 田所 雅之氏	43	17会員 44回
第634回	クライメートテックで新たなビジネスに挑む ～脱炭素の潮流が生む新たな経済圏～	5月21日 VOD 6月10～ 16日	東京大学 未来ビジョン研究センター 教授 梶川 裕矢氏	41	11会員 30回
第635回	破壊的新規事業の起こし方 ～破壊的イノベーターになるための 7つのステップ～	6月11日 VOD 7月1～ 7日	関西学院大学 イノベーション・システム研 究センター長・教授 玉田 俊平太氏	75	14会員 59回
第636回	静かに退職する若者たち ～「わかり合えない職場」から「共 に理解し前へ進む職場」へ～	7月26日 VOD 8月19～ 25日	金沢大学 融合研究域融合科学系 教授 東京大学 未来ビジョン研究センター 客員教授 金間 大介氏	85	30会員 128回
第637回	生き抜くための品質経営 ～後工程はお客様～	9月4日 VOD 9月24～ 30日	(一社)中部産業連盟 会長 藤岡 高広	88	21会員 65回
第638回	物言えぬ上司が部下の成長を妨げる ～ハラスメントの防止と部下の成長 を両立するためには～	10月1日 VOD 10月21～ 27日	神奈川県立保健福祉大学大学院 ヘルスイノベーション研究科 教授 津野 香奈美氏	84	26会員 123回
第639回	米国大統領選挙後の世界 ～次期政権の展望と日本の課題～	11月22日 VOD 12月9～ 15日	(公社)日本経済研究センター 研究主幹 刀祢館 久雄氏	47	19会員 41回
第640回	2025年わが国経済の展望 ～内外の最新動向と今後の見通し～	令和7年 1月31日 VOD 2月17～ 23日	Good News and Companies 代表取締役エコノミスト 崔 真淑氏	68	13会員 24回
第641回	G Xをめぐる国内外の動向と企業戦略	2月27日 VOD 3月17～ 23日	東京大学 未来ビジョン研究センター 教授 高村 ゆかり氏	65	17会員 33回
第642回	南鳥島海域の海底鉱物資源開発 ～海底に眠る日本の切り札～	3月21日 VOD 4月7～ 13日	東京大学大学院 工学系研究科 システム創成学専攻 教授 加藤 泰浩氏	23	10会員 23回